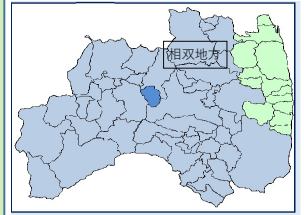


1 気象等の概要

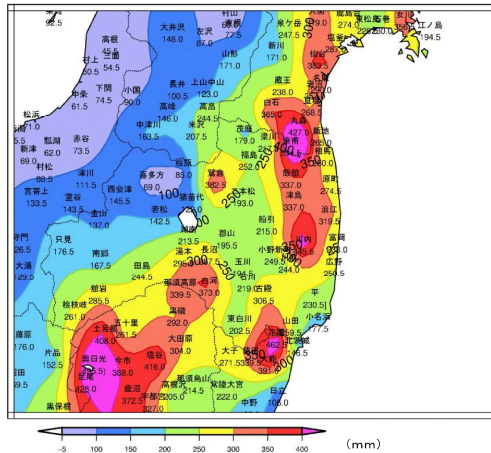
相双地方では、10月11日から前線の影響で雨が降り始め、台風の接近・通過に伴い12日の夕方から13日の未明にかけて、非常に激しい雨が降りました。総降水量は、相双管内の雨量観測地点全てで200mm以上となり、10月1ヶ月平均値の2倍程度の降水量となりました。この台風の影響により2級河川宇多川や、小高川をはじめとする相双地方各地の河川で氾濫や決壊が生じ、広い範囲で浸水が発生するなど甚大な被害をもたらしました。

また、10月25日から26日にかけての台風第21号に伴う大雨では、24時間最大雨量が250mmを越す観測地点もあり、応急工事で仮復旧した箇所が再度被害を受けるなど被害が拡大しました。



(1) 総降水量 (10月11日15時から13日6時まで) (単位: mm)

地点名	市町村	降水量
新地	新地町	265.0
相馬	相馬市	260.0
飯館	飯館村	337.0
原町	南相馬市	274.5
津島	浪江町	337.0
浪江	浪江町	319.5
川内	川内村	445.5
富岡	富岡町	238.0
広野	広野町	250.5

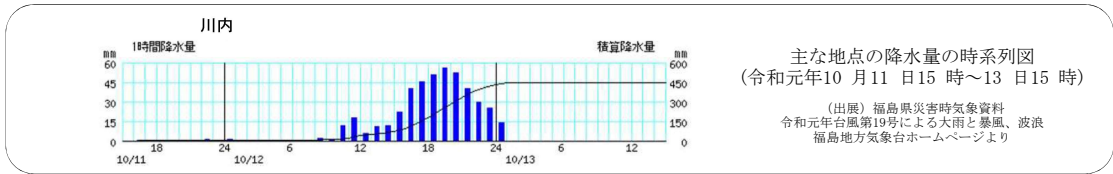


期間降水量分布図 (令和元年10月11日15時～13日6時)
(出展) 福島県災害時気象資料 令和元年台風第19号による大雨と暴風、波浪
福島地方気象台ホームページより

(2) 最大雨量(単位: mm)

地点名	24時間	1時間
新地	260.0	34.0
相馬	254.0	31.5
飯館	330.5	38.0
原町	269.0	32.0
津島	331.0	38.5
浪江	313.5	35.0
川内	441.0	56.0
富岡	232.5	33.5
広野	247.0	46.5

相双管内の9観測地点のうち、5地点(飯館、原町、津島、浪江、川内)で24時間最大雨量記録を更新。



主な地点の降水量の時系列図
(令和元年10月11日15時～13日15時)

(出展) 福島県災害時気象資料
令和元年台風第19号による大雨と暴風、波浪
福島地方気象台ホームページより

2 主な被害状況 (11月18日13時現在 (相双管内))

- (1) 人的被害
死者: 5名
(相馬市2名、南相馬市1名、飯館村1名、川内村1名)
軽傷者: 3名
- (2) 住家被害
全壊: 14棟
半壊: 1,153棟
一部損壊: 760棟
床上浸水: 138棟
床下浸水: 160棟
公共建物: 6棟
その他(非住宅): 878棟



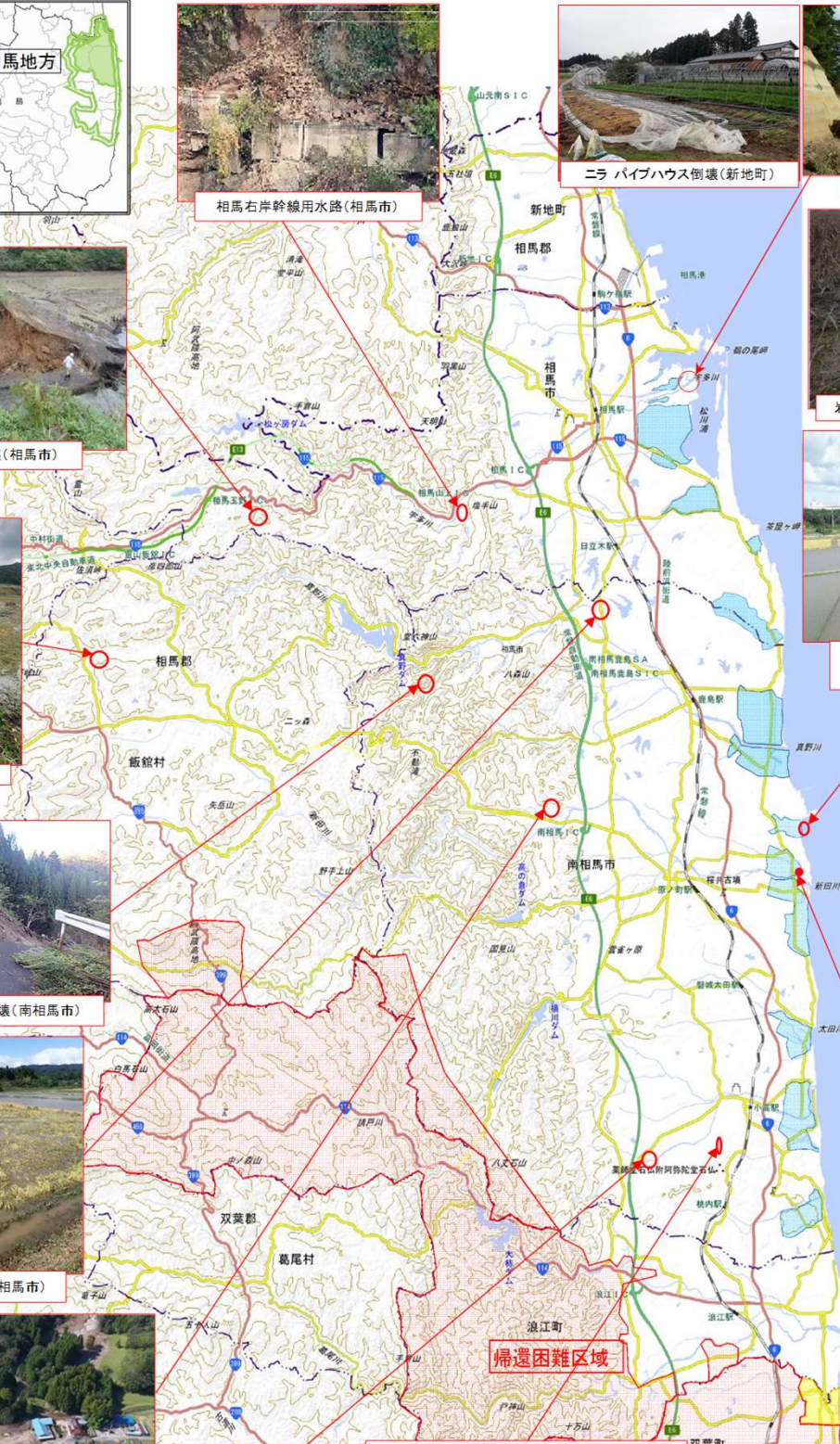
飯崎地区(南相馬市小高区)
東日本大震災と原発事故後、営農再開を目指し、ほ場整備を実施中であったが、小高川の堤防決壊により、ほ場に土砂が流入。

3 農林業被害状況【確定】 (11月20日8時30分現在 (相双管内))

市町村	被害額(千円)		農業等被害										森林林業被害					
	被害額		農業等被害					農地等被害					生活関連		林業等災害		治山災害	
	面積	箇所数	面積	被害額	箇所数	被害額	箇所数	被害額	箇所数	被害額	箇所数	被害額	箇所数	被害額	箇所数	被害額	箇所数	被害額
相馬市	226.13	446	6,237,037	226.13	125,769	16	1,952	107	1,758,000	217	3,606,000	1	300,000	102	348,316	3	97,000	
南相馬市	51.30	559	8,857,576	51.30	10,298	9	8,002	141	3,261,000	350	4,894,000	3	7,000	52	438,756	4	238,520	
広野町	0.76	59	99,468	0.76	768	0	0	24	14,000	14	36,000	0	0	21	48,700	0	0	
楢葉町	0.00	11	102,181	0.00	0	1	281	3	26,000	5	49,000	0	0	1	26,700	1	200	
富岡町	0.00	52	284,111	0.00	0	0	0	8	69,000	35	158,000	0	0	9	57,111	0	0	
川内村	62.34	2,609	3,385,853	62.34	18,592	0	0	1,908	1,234,000	596	1,689,000	1	100,000	104	344,261	0	0	
大熊町	0.00	11	157,800	0.00	0	0	0	0	0	1	10,000	0	0	10	147,800	0	0	
双葉町	0.00	2	20,000	0.00	0	0	0	0	0	2	20,000	0	0	0	0	0	0	
浪江町	0.60	27	310,085	0.60	4,921	2	153	7	48,000	14	83,000	1	100,000	3	74,011	0	0	
葛尾村	0.03	99	199,531	0.03	30	2	2,101	49	160,000	39	24,000	0	0	9	13,400	0	0	
新地町	12.21	78	180,572	12.21	12,348	1	109	19	36,000	55	131,000	0	0	3	1,115	0	0	
飯館村	5.30	297	369,260	5.30	3,173	3	1,287	159	92,000	99	173,000	1	80,000	35	19,800	0	0	
管内計	358.67	4,250	20,203,474	358.67	175,899	34	13,885	2,425	6,698,000	1,427	10,873,000	7	587,000	349	1,519,970	8	335,720	

※森林0.99ha含まず

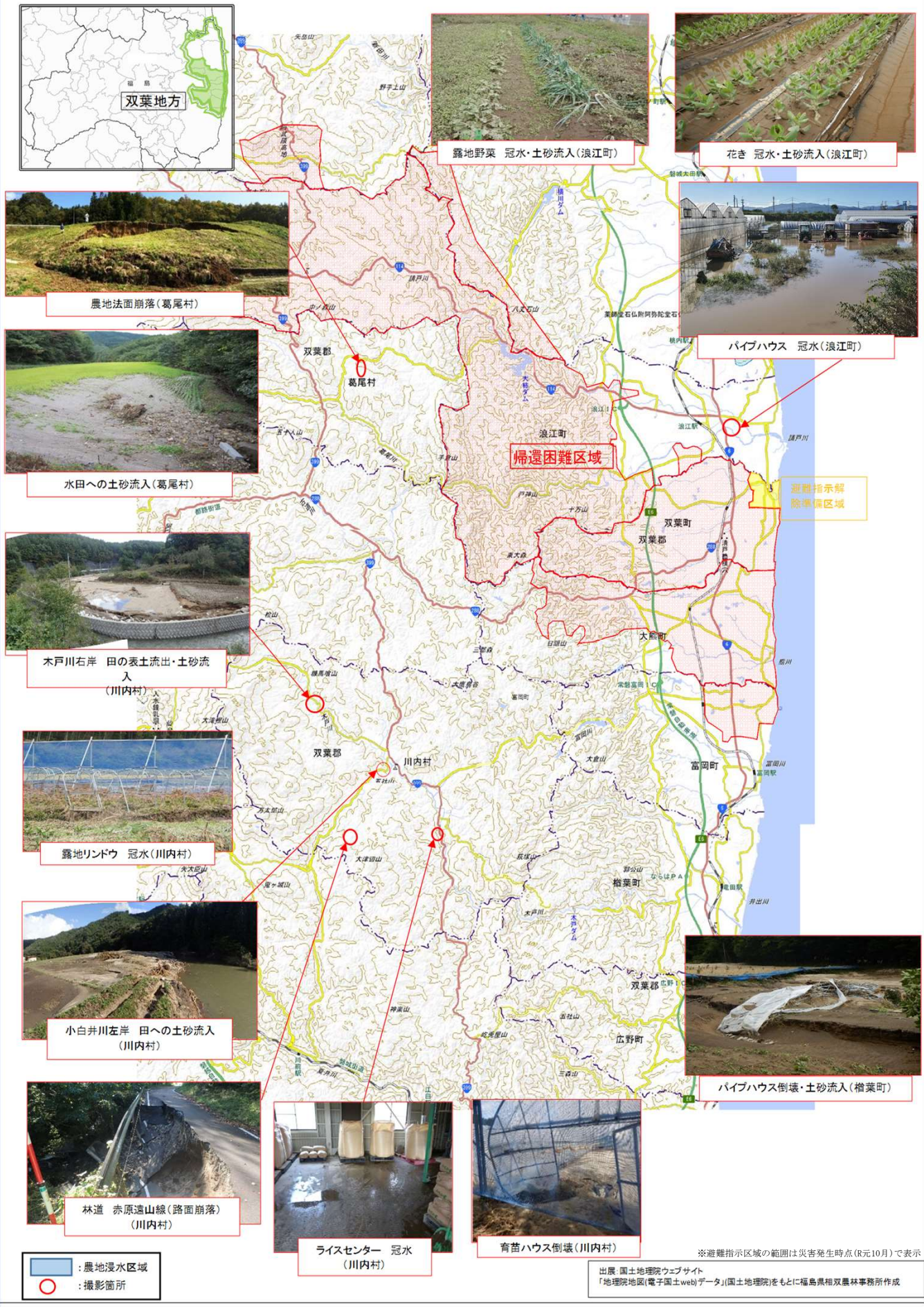
令和元年台風第19号等 相双地方農林業の被害



: 農地浸水区域
 : 撮影箇所

※避難指示区域の範囲は災害発生時点(R元10月)で表示
 出展 国土地理院ウェブサイト
 「地理院地図(電子国土web)データ」(国土地理院)をもとに福島県相双農林事務所作成

令和元年台風第19号等 相双地方農林業の被害



■ : 農地浸水区域
○ : 撮影箇所

※避難指示区域の範囲は災害発生時点(R元10月)で表示
 出展: 国土地理院ウェブサイト
 「地理院地図(電子国土web)データ」(国土地理院)をもとに福島県相双農林事務所作成

4 応急仮工事等

災害発生後、そのまま放置すると被害が拡大する恐れや、飲用水等の生活インフラの早期復旧のため応急仮工事（仮設的な工事）等を実施しました。



和田地区 排水ポンプ設置（相馬市）

和田排水機場が冠水し、排水できない状況になったため、農林水産省のポンプによる排水作業が行われた。



山上地区 営農飲雑用水 仮配管設置（相馬市）

生活用水として使用している配管が河川の護岸とともに被災したため、飲用水が断水した。早期に復旧が必要なため、応急仮工事を実施し11月6日に通水を再開した。

5 農作物等の技術対策について

台風接近前、通過後において農作物等の管理に万全に期すよう、ホームページ等により迅速に技術対策情報を発信しました。

- ・10月11日事前対策情報、13日・16日事後対策情報の発信

台風19号による作物別の事後対策情報

令和元年10月13日（日）
相双農林事務所農業振興普及部

1 共通技術対策

【共通】

- ・停滞水は、明きなどで早急には場外に排水しましょう。
- ・冠水や多湿、茎葉の損傷等により病害にかかりやすくなっているので、直ちに適切な薬剤散布を行いましょう。また、草勢回復のため、液肥のかん注や葉面散布剤の散布を行いましょう。

【共通（施設）】

- ・台風の吹き返しに注意して、施設の換気を行いましょう。

2 作物別技術対策

(1) 【水稲】

- ・冠水したほ場では、少しでも早く葉先が水面より上に出るよう早急に排水しましょう。
- ・コンバインが入れるほ場から速やかに収穫しましょう。
- ・倒伏したほ場では刈り分けを行いながら、丁寧な収穫作業を行い、泥を混入させないようにしましょう。
- ・冠水したほ場では、泥水やゴミ類がほ場内に残っている場合があるので、作業中にこれらに機械に巻き込まないように注意してください。
- ・収穫後の乾燥・調整作業は丁寧に、品質向上に努めましょう。

(2) 【大豆】

- ・大豆で葉が損傷した場合には、カビ粒や腐敗粒になりやすいため、必要に応じて速やかに防除を行います。

(3) 【野菜】

- ・収穫した野菜は、傷みが無いか良く確認しながら調整作業を行い被害したものは出荷しないようにしましょう。
- ・マルチを行っている畦が冠水した場合、マルチ下の土壌水分が多くなりやすいため、マルチをめくって乾燥させましょう。

○ブロッコリー

- ・茎葉に泥土が付着している場合は、動力噴霧機などにより水をかけて洗い流し、適切な薬剤散布を行います。
- ・風により茎葉が損傷した場合についても、黄化した葉等を取り除いた上で、適切な薬剤散布を行います。
- ・倒伏したものは、曲がりによる品質低下を防ぐため、できるだけ早く引き起こしましょう。また、畦間に追肥を行い、軽く中耕培土し、草勢の回復を図りましょう。（高温時の中耕培土は控えましょう。）

○ネギ

- ・茎葉に泥土が付着している場合は、動力噴霧機などにより水をかけて洗い流し、適切な薬剤散布を行います。
- ・風により茎葉が損傷した場合についても、黄化した葉等を取り除いた上で、適切な薬剤散布を行います。
- ・倒伏したものは、茎が曲がるのを防ぐため、できるだけ早く引き起こしましょう。また、畦間に追肥を行い、軽く中耕培土し、草勢の回復を図りましょう。（中耕培土は、高温時は控えましょう。実施は薬剤散布後とし、ネギを傷つけないよう十分に注意しましょう。）

○ニラ

- ・茎葉に泥土が付着している場合は、動力噴霧機などにより水をかけて洗い流し、適切な薬剤散布を行います。
- ・風により茎葉が損傷した場合についても、黄化した葉等を取り除いた上で、適切な薬剤散布を行います。

(4) 【キク】

- ・露地の花きは、風雨により損傷を受けると病害が発生しやすいので、速やかに適切な薬剤散布を行い、草勢回復のために液肥の葉面散布を行いましょう。
- ・ほ場が冠水した場合は、速やかに排水を行うとともに、付着した泥を洗い流し、白さび病等の予防薬剤散布を行いましょう。
- ・倒伏したものは出来るだけ早く引き起こし、曲がりによる品質低下を防ぎましょう。

(5) 【日本ナシ】

- ・落果した果実は速やかに収集し、適正に処理しましょう。
- ・大枝が裂けた場合は、ボルトやカスガイ等でとめるか、縄などでしばり傷口を接着させましょう。

(6) 【畜産・飼料作物】

- ・畜舎等が浸水した場合は速やかに排水し、疾病発生予防のため洗浄と消毒を行った後、施設内の乾燥に努めましょう。
- ・台風の通過後は高温となるおそれがありますので、家畜の暑熱対策を徹底しましょう。また、家畜の姿勢、採食量や反芻などの行動をよく観察し、異常や疾病の早期発見・早期治療に努めましょう。
- ・滞水している草地や飼料畑は、明きなどを点検し速やかに排水しましょう。
- ・収穫していない飼料用イネが倒伏等の被害を受け、回復が期待できない場合は早急に収穫調整作業を行いましょう。

発行：福島県相双農林事務所農業振興普及部 TEL 0244-26-1151
農薬等の使用については収穫前の日数、散布濃度について注意して下さい。

6 災害派遣支援状況(令和2年3月31日現在)

農林水産省、府・県及び県会津農林事務所からの技術者の派遣により、現地被害調査、災害査定等の支援をいただき災害査定を完了することができました。

■農林水産省からの派遣(水土里(みどり)災害派遣隊)

支援期間	派遣先	人数	派遣職員所属
10/28~12/26 (9回16班)	相馬市(8班15名)、 南相馬市(8班25人)、 川内村(1班1人)	41	東北農政局(13班35人※) 北陸農政局(3班6人) ※うち1班2名は相馬市と川内村にそれぞれ派遣

■他県等からの派遣

支援期間	派遣先	人数	派遣職員所属
秋田県(12/1~3/31) 新潟県(1/1~3/31)	相双農林事務所 農村整備部	7	秋田県(4人)、新潟県(3人)
京都府(12/9~3/31) 石川県(12/16~3/31) 宮崎県(1/1~3/31) 会津農林事務所(12/9~12/20)	相双農林事務所 森林林業部	6	京都府(2人)、石川県(1人)、 宮崎県(1人)、 会津農林事務所(2人)



国・県・市による合同被災調査



相馬市への支援(査定前打合せ)



南相馬市への支援(現地計測)

7 災害査定状況(令和2年3月末現在)

(令和元年10月11日から同月26日までの間の暴風雨及び豪雨による災害)

■事務所計

査定回数	事業主体	箇所数	決定額(千円)	工種
12週20班 (11/28~1/24)	福島県、相馬市、南相馬市、広野町、 楢葉町、富岡町、川内村、大熊町、浪 江町、葛尾村、飯館村	531	4,111,828	田、畑、農道、水路、揚水機、頭首工、 ため池、生活関連、橋梁、 林道、林地荒廃防止施設

●農村整備部

査定回数	事業主体	箇所数	決定額(千円)	工種
7週13班 (12/2~1/24)	福島県、相馬市、南相馬市、川内村、 浪江町、葛尾村、新地町、飯館村	418	3,063,514	田、畑、農道、水路、揚水機、頭首工、 ため池、橋梁、生活関連

●森林林業部

査定回数	事業主体	箇所数	決定額(千円)	工種
5週7班 (11/28~1/24)	福島県、相馬市、南相馬市、広野町、 楢葉町、富岡町、川内村、大熊町、浪 江町、葛尾村、飯館村	113	1,048,314	林道、林地荒廃防止施設



現地査定[排水路](浪江町)



現地査定[橋梁](川内村)



机上査定[被災状況説明](川内村)

8 復旧状況(令和3年12月末現在)

	査定結果 (箇所)	計画変更後 箇所数	着手	着手率 (%)	完了	完了率 (%)
全体	531	503	444	88.3	251	49.9
農村整備部	418	390	372	95.4	194	49.7
森林林業部	113	113	72	63.7	57	50.4

【飯崎地区 ほ場整備】(南相馬市)



【被災状況 堤防決壊によりほ場へ土砂が流入】



【復旧状況 土砂撤去・整地完了】

【水分地区】(新地町)



【被災状況 耕土流出】



【復旧状況 整地完了】

【大倉地区 営農飲雑用水施設】(飯館村)



【被災状況 土砂流入】

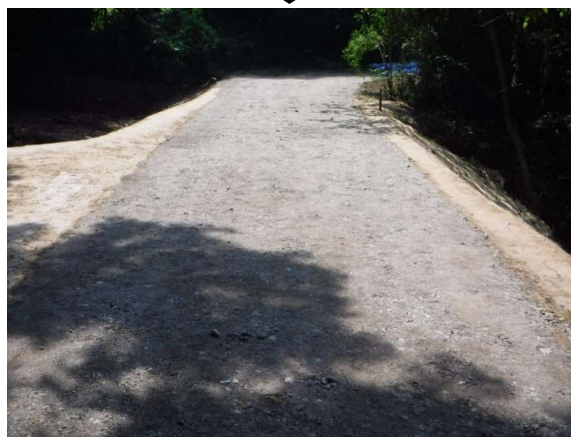


【復旧状況 土砂撤去完了】

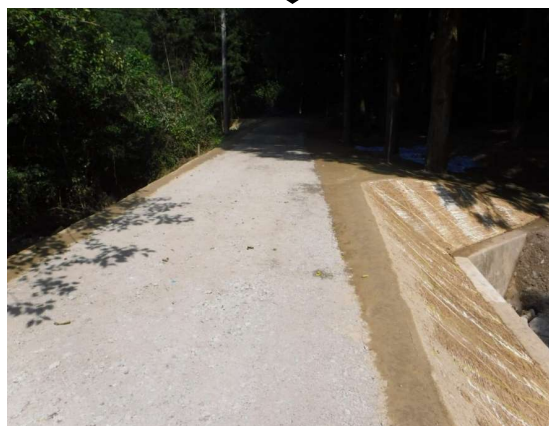
【関ノ倉線1号】(浪江町)



【被災状況 林道崩壊】



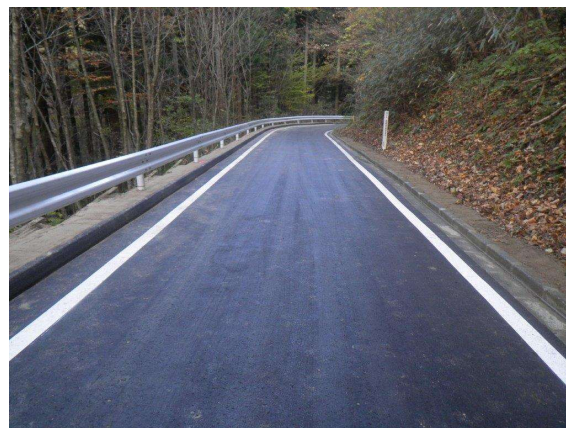
【復旧状況 復旧完了】



【日隠山・糠塚線】(川内村)



【被災状況 林道崩壊】



【復旧状況 復旧完了】

【相馬第二地区(右岸幹線用水路)】(相馬市)



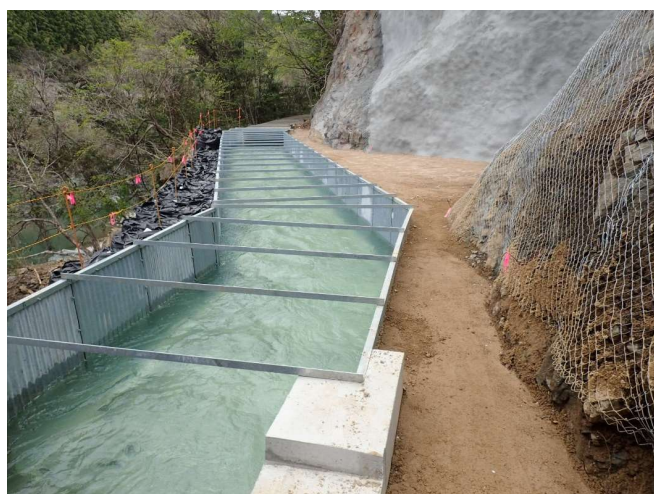
【被災状況 崩落した土砂により用水路が埋没】



【復旧状況 崩落した土砂を撤去】



【復旧状況 仮設水路設置】
(コルゲートフリューム)



【復旧状況 応急工事完了 R2.4】
(通水開始)



【復旧状況 本復旧工事開始 R3.1~】
(無人掘削機による急斜面の追加掘削)



【復旧状況 R3.5.7】
(コンクリート水路の本復旧に向け
法面保護工を実施中)